

「台風が来たら大変なことになる」と勧められて

登場人物



Xさん
一人暮らしの80歳の女性
(デイサービスに通っている)



Yさん
ケアマネジャー

Xさんは、デイサービスに通う一人暮らしの80歳の女性です。ケアマネジャーのYさんに電話をしています。



もしも、Yさん、明日のデイサービス、お休みしたいの。



いつもデイサービスを楽しみにしているのに、どうなさったの？



うーん、ちょっと用事があるって…

ケアマネジャーのYさんは、少し心配になったので、Xさんの家を訪ねたところ、玄関先に、はしごと資材が置かれていました。



こんにちは、お変わりないですか？ちょっと心配になって来たんですよ。はしごがありましたけど、何か工事でも？



(ちょっと慌てて) あっ、そうなの。明日、リフォームの工事の人が来るんで。



リフォームしてきれいになるの、楽しみです。ところで、どこをリフォームなさるのですか？



工事の場所は… えーっと…。



よかったら、契約書を見せてもらっていいですか？

Xさんは契約書と見積書をケアマネジャーに見せました。外壁工事一式、水回り一式と書かれていました。



近所の工事に来たついでだという工事会社の人に無料点検してもらったら、今直しておかないと台風が来たら大変なことになるって言われて。それに、水回りも古いから一緒に工事をした方がお得だと言われて。



息子さんとか、信頼できる方に相談されましたか？



息子は忙しいし、キャンペーン期間だっていうから。



全て「一式」としか書いていないですね。高額を払うのは少し心配に感じるのだけど。一緒に調べてみませんか*1？

その結果、Xさんは、本当にリフォームが必要かどうか、費用は適切かどうかなど、相見積りをとって冷静に考えてから工事をするかどうか決めたいと希望したため、消費生活センターに相談してみることを勧めました。

*1 見守り新鮮情報 第308号(2018年5月16日)発行：独立行政法人国民生活センター「不安をあおり契約させるリフォーム工事の点検商法」、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター運営のリフォーム支援ネット(リフォネット)等が参考になる。

本当に、彼女に会えるの？

登場人物



L君
就労継続支援事業所に通う
30歳の男性



Mさん
就労継続支援事業所職員



Nさん
出会い系サイトの女性

就労継続支援事業所の昼休みです。L君が嬉しそうにスマートフォンをいじっています。事業所の職員のMさんが声を掛けました。



L君、やけに嬉しそうじゃない。



秘密だよ！でも、ちょっと見たい？可愛いよ。



見せてくれるの。何、写真？

L君は、MさんにSNSで知り合った女性とメール交換していると言って、女性の顔写真を見せてくれました。



Nさんっていう名前なんだ。来週、会うことになってる。



えっ、知らない人と会うの？ お母さんに言った？



お母さんには内緒だよ。Nさんが「秘密にしましょ」って言うから。でも1万円を貯金から下ろしてもらわないといけないんだ。お母さんになんて言おうか、困っちゃったな。



1万円って、何に使うの？



だって、会うときに電話番号がわからないと待ち合わせできないから「電話番号を交換しましょ。」ってNさんが言うんだ。コンビニで1万円のカードを買って払うんだよ。



そんなお金の払い方知ってるんだ、すごいね。



Mさん、遅れてるね。僕、3,000円を2回も払ってるからよく分かるよ。あっ、新しいメールが来た。なんだ、これ!? またポイント買わなくちゃいけないのかなあ〜。



お金がかかりそうだね。ちょっと心配だから一緒に調べてみようよ。

Mさんは、L君が出会い系サイトのトラブルに遭っているのではないかと心配になり、所長に相談しました。